



PRESS RELEASE

岡山大学記者クラブ

文部科学記者会

科学記者会

御中

令和3年3月18日

岡山大学

認知症患者さんに対する化粧療法の早期効果を臨床試験で証明！ ～化粧療法直後から情動機能改善、AI解析で見た目が若返り、喜びが増加～

◆発表のポイント

- ・ 認知症患者さんを対象とした臨床試験で、化粧療法⁽¹⁾は開始直後から認知症患者さんの情動機能改善効果があることを証明しました。
- ・ さらに、AIを用いた顔解析で、化粧療法により認知症患者さんの見た目年齢が若返り、喜びが増加することを世界で初めて発見しました。
- ・ 有効性が科学的に示されたことで、化粧療法の普及につながることを期待されます。

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科（医）脳神経内科学の阿部康二教授と岡山大学病院の森原隆太助教、田所功医員らの研究グループは、日本介護美容セラピスト協会の谷都美子代表理事らと共同で認知症患者さんを対象とした臨床研究を実施し、化粧療法には開始直後から情動機能改善効果があることを証明しました。さらに、AIを用いた顔の解析を行い、化粧療法は見た目年齢を若返らせ、特に日常生活（ADL）の障害が中等度の患者さんでは喜びが増加することを世界で初めて発見しました。

化粧療法は認知症の非薬物療法として注目されていますが、効果を証明する医学的な根拠はこれまで不十分でした。今回の研究では、女性の認知症患者さんを対象に、化粧療法を実施した群と実施しなかった群で比較したところ、化粧療法では開始直後から認知症の情動症状（BPSD）スコアを有意な改善がみられました。またAIを用いた顔解析を行うことで、見た目年齢の若返りや喜びの増加といった効果を、瞬時に数値化して見出すことに成功しました。有効性が科学的に示されたことで、認知症患者さんに対する化粧療法の普及につながることを期待されます。

これらの研究成果は2月6日、日本化粧療法学会第2回学術集会で発表されました。

◆研究者からのひとこと

コロナ流行下での研究で大変でしたが、良い結果が得られてよかったです！

感染対策を徹底し、安全に研究を行うことができました！

化粧後の患者さんの笑顔が素敵でした！



田所医員



森原助教



阿部教授



PRESS RELEASE

■発表内容

<現状>

化粧療法は認知症患者さんに対して良い効果をもたらすことが期待されていますが、その効果は科学的には十分証明されていませんでした。

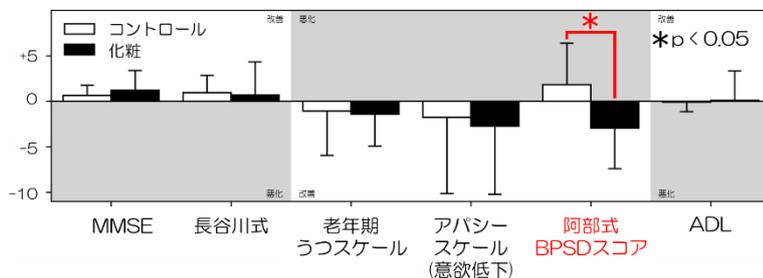
<研究成果の内容>

今回我々の研究グループは、施設入所中の女性認知症患者さん 36 人を化粧療法群(19 人)と対照群(17 人)に分け、化粧療法の効果を検証する臨床研究を実施しました。開始直後の早期効果に注目したところ、化粧療法群では認知症の情動症状 (BPSD) スコア (阿部式 BPSD スコア) が化粧直後から有意に改善していました。さらに、AI を用いた顔解析では、化粧療法群では見た目年齢が若返り、特に ADL 障害が中等度の患者さんでは喜びが増加していることが示されました。

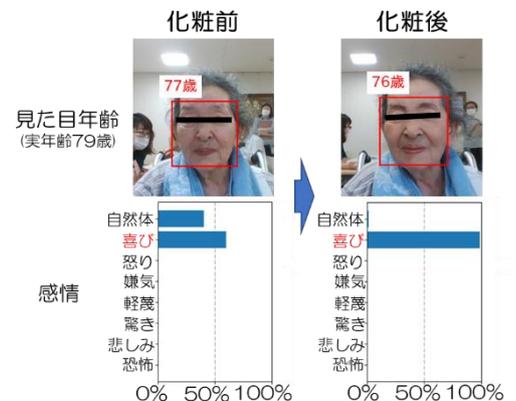
<社会的な意義>

今回の研究で認知症患者さんに対する化粧療法の有効性が科学的に示されたことで、化粧療法の普及につながることを期待されます。

A



B



A 化粧療法で情動症状 (BPSD) が改善

B AI 顔解析で見た目年齢が若返り、喜びが増加

■用語説明

(1) 化粧療法：化粧をすることによって生活をより豊かなものにすることを目指す療法。



<お問い合わせ>

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科

脳神経内科学 教授 阿部康二

(電話番号) 086-235-7365

(FAX) 086-235-7368

岡山大学病院 脳神経内科 医員 田所 功

(電話番号) 086-235-7365

(FAX) 086-235-7368



岡山大学
OKAYAMA UNIVERSITY



岡山大学は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。